

## 同居家族看（介）護従事申立書

住 所	上峰町大字 <b>坊所383</b> 番地 <b>1</b>		
児 童 名	<b>上峰 楓</b>	<b>上峰 さくら</b>	
看（介）護 について の 内 容			
看（介）護をしている人の氏名	<b>上峰 花子</b>	〔児童との続柄〕 <b>母</b>	
看（介）護を要する同居人の氏名	<b>上峰 うめ</b>	〔児童との続柄〕 <b>祖母</b>	
〔手帳の有無〕 〔介護の程度〕	身体（種一級）・療育（ ）・精神（級） 要支援（ ）・要介護（ <b>3</b> ）		
(1) 看（介）護の内容			
<u><b>同居の祖母が要介護3に認定され、常時介護を必要としている。</b></u>			
<u><b>介護の内容は、入浴やトイレ、服の着替えの介助。身の回りの世話。</b></u>			
看（介）護を要する人が手帳や介護認定通知書等をお持ちの場合は、その写しを添付してください。 お持ちでない場合は、 <u>医師の診断書</u> を添付してください。			
(2) 看（介）護に要する時間			
1ヶ月あたり <b>15</b> 日程度			
1日あたり 平均 <b>8</b> 時間（ <b>8</b> 時から <b>16</b> 時まで）			
上記のとおり相違ないことを申し立てます。なお入所後の調査において、申立書の内容に虚偽がある事が判明した場合には、保育の実施を解除されても異議ありません。			
令和4年 <b>10</b> 月 <b>20</b> 日 (保護者氏名) <u><b>上峰 花子</b></u>			

※ 介護により家庭での保育にあたれない事実を記入してください。

※ 介護が必要なことがわかる証明となるもの（医師の診断書・障害者手帳・要介護認定通知書等）を添付してください。